

光ミュージアム 休館日カレンダー 2022



休館日



※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、臨時休館する場合があります。最新の情報はホームページ等でご確認ください。



イベント案内

特別展

北大路魯山人展

令和4年2月27日(日)～12月16日(日)

書家、篆刻家、美食家、陶芸家など様々な顔をもち、いずれの分野でも第一級の創作家として活躍した北大路魯山人。彼ほど古陶磁を研究し、広く古美術の心をくみ取り、それを自分のものにしてしまった芸術家は稀といえます。本展では書や篆刻をはじめ、染付、黄瀬戸、志野、織部、信楽、備前などの各種陶磁器約50点を展示する他、鉄透置行燈、漆塗葡萄文円卓を初公開致します。



「漆塗葡萄文円卓」

特別展

古代エジプト展

令和4年6月11日(土)～9月5日(日)

本年は、ハワード・カーターによるツタンカーメン王墓の発掘から100年、シャンボリオンによるヒエログリフの解読から200年にあたります。本展では「スーパークローン芸術」の名のもとに、エジプト・ミニア大学スタッフ・マフムード・エル・エザビイ教授が、本物と同じサイズで精巧に再現したツタンカーメン王の「黄金のマスク」や「木製金箔貼りの厨子」など、ツタンカーメン王墓からの出土品レプリカ数点を日本初公開します。



「ツタンカーメン王の黄金マスク」
(レプリカ)

特別展

浮世絵名品展

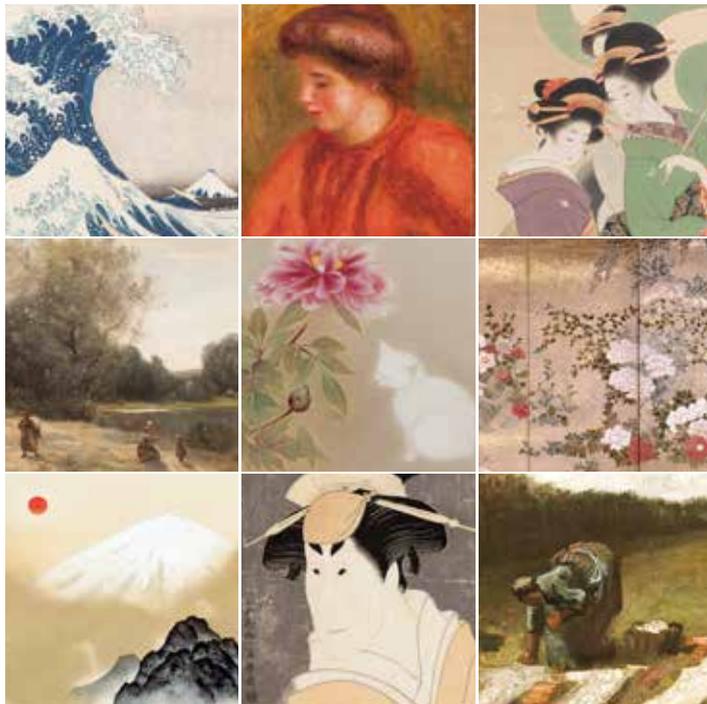
令和4年9月10日(土)～12月16日(日)

浮世絵には多色摺り木版画の錦絵と、絵師が求めに応じて描く1点物の肉筆浮世絵とがあります。当館は、葛飾北斎の『富嶽三十六景』歌川広重の『東海道五十三次』や『名所江戸百景』といった揃物をはじめ、写楽や歌麿などの錦絵を約230点、勝川春章、宮川長春などの肉筆浮世絵を約420点所蔵しています。本展では、北斎の「神奈川沖浪裏」など選りすぐりを一堂に展示します。



富嶽三十六景「神奈川沖浪裏」

EVENT GUIDE 2022



光ミュージアム 〒506-0051 岐阜県高山市中山町175
TEL:0577-34-6511/FAX:0577-34-6065
<https://h-am.jp/>

一般財団法人 光ミュージアム
HIKARU MUSEUM